

燦
KIRARI

發行

総務課(人事・務関係)	3600
会計課(学納金・経費支払等)	3621
施設課(建物・施設管理)	3631
入試・広報課(受験相談・資料請求)	3655
教務課(定期試験、各種証明書発行)	3642
学生課(奨学金・学生生活相談)	3641
キャリア・就職支援課(求人依頼・就職についての相談)	3645
図書館(図書等の所蔵・貸出し)	3652
学修支援室(学内ネットワーク・情報機器の管理)	3616
地域連携推進センター(大学内研究開発)	3614

経営学部長コラム	【1頁】
作新学院大学と4プロスポーツチームが協働 作短1年生の初実習	【1頁】
日本語講座『これ、知ってつか!?』	【1頁】
2013年オープンキャンパス報告	【2頁】
清泉キャンパスツアー「夏の終わり」	【2頁】
イベントスケジュール	10・11月
編集後記	【2頁】

ホームページ
アドレス

<http://www.sakushin-u.ac.jp/>

連携協力に関する協定を締結

大学 9月26日(木) 栃木県記者クラブにおいて、
 本学と県内のプロスポーツチームとの連携協力の締結式がひらかれました。

締結式に臨んだのはサッカーJ2「栃木SC」、ナショナル・バスケットボール・リーグ「リンク栃木ブレックス」、アイスホッケー・アジアリーグ「HC栃木日光アイスバックス」、自転車ロードレース「栃木ブリッツェン」の四チーム。各チームの人的・物的・知的資源の活発な交流と活

グーHC栃木日光アイズ
バックス」、自転車ロー
ドレース「栃木ブリッ
ツェン」の四チーム。各
チームの人的・物的・知
的資源の活発な交流と活

作新学院大学 経営学部長 太田 正



2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定しました。本学も招致活動に関して招致委員会との大学連携協定を締結していましたので、本日にうれしいニュースでした。

これから7年間、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての準備が進んで行く訳ですが、このような社会の環境は、来年4月からスタートする経営学部スポーツマネジメント学科の教育にとつては、「生きた教材」になると考えています。

オリンピック・パラリンピックは、世界最大のスポーツイベントですが、それを成功させるのは並大抵のことではありません。これまでの「体育」の概念から脱皮して、スポーツを「観る」「する」「支える」という観点から捉える事が求められますし、イベントを運営して行くマネジメントの能力も重視されるでしょう。

経営学部スポーツマネジメント学科では、そのような新しい時代の流れの中でスポーツに関わる様々な現場で活躍できる人材を育てて行きたいと考えています。

最後に「平和の祭典」とも言われるオリンピック・パラリンピックを通して、日韓の友好関係が回復する事を期待しています。



用をはかり、スポーツ振興と地域活性化へ貢献することが目的です。本学の太田周学長と各チームの代表が協定書に調印し、連携協定が締結されました。

具体的 な取り組みとしては、スポーツイベントの共同開催や学生ボランティアの派遣、各チームからの講師派遣による講座の開設、学生のインターンシップ受入などを想定しています。

協定による取組の第1弾として、10月19日に宇都宮の中心市街地で開催される自転車のジャパン

カップクリテリウムの
際、本学の学生が街頭ア
ンケートを実施。県内4
プロスポーツへの関心度
などを調べ、各チームに
結果を提供します。

また、県内4チームの
各代表は、「プロスポー
ツがもつ身近な存在と
して県民に親しまれるよ
う、4つのチームがスク
ラムを組み、大学を軸に
今までにないイベントを
展開していきたい」と意
欲を示しました。

今後も作新学院大学
は、「地域に根ざし、地域
から期待される」大学づ
くりを進めてまいります。

作短1年生の初実習

9月3日から1年生の幼稚園実習（13始まり）しました。月に入學した1

多く、その成長には、時として目を見張るものがあります。

2学期の授業の中で、より成長した学生たちに向き合う時、作短の教員はみな、実習園で学生をご指導いただいた先生方に、心から感謝するのです。

年生にとつては、これが初めての実習となります。わずか半年前には高校生だった学生たちにとつて、幼稚園での初実習は、期待と緊張に満ちたものです。



幼児教育の現場で子どもたちと直接触れ合うのと同時に、幼児教育者としての仕事の魅力と厳しさ学ぶ大切な機会となっています。


日本語講座(漢字)
 次は漢字の読み方と、
 書き方を教えます。
 2013/10/

1年生が行う幼稚園での実習は、まず「観察実習」から始まります。幼稚園の一日の流れや、幼稚園の先生方が、どのように子どもたちと接しているのか。など、この実習で学生たちが学ぶ事は

これ、知ってっか!

⑦ 目深 ⑤ 糊口 ③ 遊説 ① 完遂 意味も調べてみてね!!

⑧ 潮騒 ⑥ 市井 ④ 手水 ② 陶冶

答えはWebで▶▶▶ <http://sakushin-u.ac.jp/ans>

答えはWebで▶▶ <http://sakushin-u.ac.jp/answer/2013-10/>

2013年オープンキャンパス報告

入試・広報部長 荒木直秀(作新学院大学 人間文化学部 教授)

大学

7月27・28日に、イベント形式

のオープンキャンパスが行われ、今年も多くの皆様にお越し頂きました。



特に模擬授業の評判が高く、「面白かった」「興味がわいた」などのお褒めの言葉を頂戴しました。短大進学セミナーやピアノ公開レッスンなどもとても好評で、楽しいだけのイベントではなく、皆様それぞれのニーズにあつた情報を提供できたと自負しております。

コーナーなどを設けて、待ち時間を有効に活用できるようにしました。メインである個別相談では、面接や奨学金のことだけでなく、どのようなキャンパスライフになるかなどの細かな点で、それぞれの皆様の知りたいことにお答えしました。

この後の日程では、ワンデーキャンパスや作新祭など、学生たちの日常に触れていただけるイベントが開催されますので、さらに多くの方々にお願いいたします。



8月25日の個別相談型オープンキャンパスでは、教員を中心としたスタッフによる相談コーナーの他、キャンパス散策や健康チェック



「夏の終わり」に吹く風は...?



「夏の終わり」 花田千絵 作

図書館は、大学の「知の象徴」と言われます。学部構成に合わせて書籍が選定・所蔵されるため、大学ごとの特色が生まれます。

約24万冊の蔵書を有する作新学院大学図書館の入口に、一体の木彫が置かれています。「夏の終わり」という作品で、女性の全身に突き刺さる多数の木片が不思議な雰囲気を生みだしています。制作者である幼児教育科の花田准教授は、「木彫には削り出すというイメージがありますが、この作品は、ちょうど粘土で塑像を創るように木片を組んだり貼ったりしています。パッチワークのような偶然

性が生まれて、面白いですよ。」と話してくれました。木を削るのではなく、足す。この「足す」という自由な発想法は、図書館で学ぶ学生にも伝えたいものです。学生時代に、自分の専門分野以外の本に触れると、必ず新しい発想が生まれます。

「夏の終わり」の木彫が、そんな「魅力的な学びのパッチワーク」の水先案内人になつてくれたら、うれしいですね。

幼児教育科の赤羽教授・花田准教授が出席する第67回「紀展」は、10月16日(土)に国立新美術館(東京都六本木)で開催されます。

シリーズ③ 清原 キャンパスアート

イベント スケジュール

10・11月の行事予定

10月

1日 AO入試第1回出願受付開始

5日 サデーキャンパス

11日 AO入試第1回出願締め切り

14日 ワンデーキャンパス

19日 AO入試第1回

19日 教員と保護者との懇談会

19日 ハロウィン

31日

11月

3日 推薦入試一斉

9日 作新祭(1日目)

10日 作新祭(2日目)

16日 サデーキャンパス

10月

10月5日(土)

10月6日(日)

10月13日(日)

10月14日(月)

編集後記

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、朝夕めつとりと涼しくなりました。燦(KIRARI) 第3号をお届けいたします。夏休みが入ったため、第2号を7・8月合併号として発行し、時間の余裕をうけて9月号からは毎月旬発行に切り替えるつもりでしたが、9月はあつという間に通過し、10月号が第3号ということになってしまいました。お詫びを申し上げます。とりあえず「2号(色)でつづれるカストリ広報」と言われることを回避しました。

さて、実りの秋、読書の秋、食欲の秋。大学も一年でもっとも充実する季節を迎えています。一年生はすっかり学生生活に慣れてきました。二年生、三年生は、勉強に、サークル活動に、一番集中する時期です。そして四年生は卒業論に、就職活動の追い込みに残り少ない学生生活を楽しむ遊びに忙しい毎日です。

しかし、学生の就職事情は相変わらず冷え込んでいます。景気が回復しているというところで、来年4月からの消費増税が決まりましたが、景気回復の波は、まだ就職戦線には届いていないようです。読者の皆様には、なにぞ学生の就職にご助力を賜りますようお願い申し上げます。



関甲新学生野球秋季1部リーグ戦日程(10月)

★第5節試合予定(小山運動公園野球場)★

10月5日(土) 10時、上武大学 VS 作新学院大学

10月6日(日) 12時30分、作新学院大学 VS 上武大学

★第6節試合予定(宇都宮市清原球場)★

10月13日(日) 10時、山梨学院大学 VS 作新学院大学

10月14日(月) 12時30分、作新学院大学 VS 山梨学院大学

